

びわ湖造林公社 各経営計画等の概要

	設立構想		S62収支見通し	平8経営の指針
	S48.11		S62.11(作成)	H8.12
経営期間	48年間 (S48 ~ S95 (H32))		60年間 (S48 ~ S107 (H44))	96年間 (S48 ~ S143 (H80))
植栽期間	10年間 (S48 ~ S57)		16年間 (S48 ~ S63)	17年間 (S48 ~ S64 (H1))
伐採時期	スギ・ヒノキ 40・45年生			スギ・ヒノキ 40~80年生
伐採方法	皆伐			群状小面積皆伐(5ha)
伐採面積(材積)	12,500ha (460万m ³)		12,492ha (275万m ⁴)	11,348ha (436万m ³)
単年伐採面積 (材積)	年平均 1,250ha (46万m ³)		年平均 595ha (13.1万m ³)	年平均 199ha (7.6万m ³)
伐採収入	約 625億円		約 2,274億円	約 1,501億円
分収割合	公社 : 土地所有者 = 6 : 4			
木材価格 (1m ³ 当り)	13,587円 (主伐収入を材積で除したも の)価格上昇率は見込まない		スギ 長材: 85,000円 普通材: 47,000円 ヒノキ 長材: 128,000円 普通材: 111,000円 マツ 21,000円 搬出単価 12,445円	①立木処分: 10,784ha 日本不動産研究所山元立木価 格(平成7年度滋賀県価格)をベー スに価格上昇率を見込む スギ: 14,314円(0.88%) ヒノキ: 37,433円(0.88%) ②素材生産処分: 564ha 三重県松阪の木材市場価格(昭 和58年から平成4年の市場価格の 平均値) スギ: 40,000円(0.88%) ヒノキ: 60,000円(0.88%)
事業量・事業費	経費上昇率は見込まない			第4期共同水源林造成計画及 び平成4年度の予算等から推 定、経費上昇率を見込む
管理費等	経費上昇率は見込まない			平成4年度の予算等から推 定、経費上昇率を見込む
借入期間	公庫	S48 ~ S67 (H4)	S48 ~ S84 (H21)	S48 ~ S98 (H35)
	県			S57 ~ S86 (H23)
	管理 財団			S48 ~ S86 (H23)

びわ湖造林公社 長期経営収支の見通し

(単位:百万円)

		設立構想	S62収支見通し	平8経営の指針
		S48.11	S62.11(作成)	H8.12
収入	借入金	27,706	89,763	126,739
	公庫	8,028	38,736	44,159
	滋賀県	-	46,057	77,610
	管理財団	19,678	4,970	4,970
	県負担金等	-	-	-
	補助金収入	-	319	6,868
	伐採収入	64,500	186,987	152,041
	間伐	2,000	186,987	152,041
	主伐	62,500		
	その他収入	43	46,637	20,014
	合計	92,249	323,706	305,661
支出	造林事業費	11,702	33,524	48,184
	附帯事業費	1,255	5,150	
	管理費	4,128	11,230	
	分収交付金	25,800	74,822	62,400
	償還金	48,546	194,193	157,307
	公庫	16,058	85,055	93,735
	元金	8,028	38,736	44,159
	利息	8,030	46,319	49,576
	滋賀県	-	96,349	63,555
	元金	-	46,057	63,555
	利息	-	50,292	
	管理財団	32,488	12,789	17
	元金	32,488	4,970	17
	利息		7,819	
その他支出	-	55	12,937	
合計	91,431	318,974	305,661	
収支差		817	4,732	-0

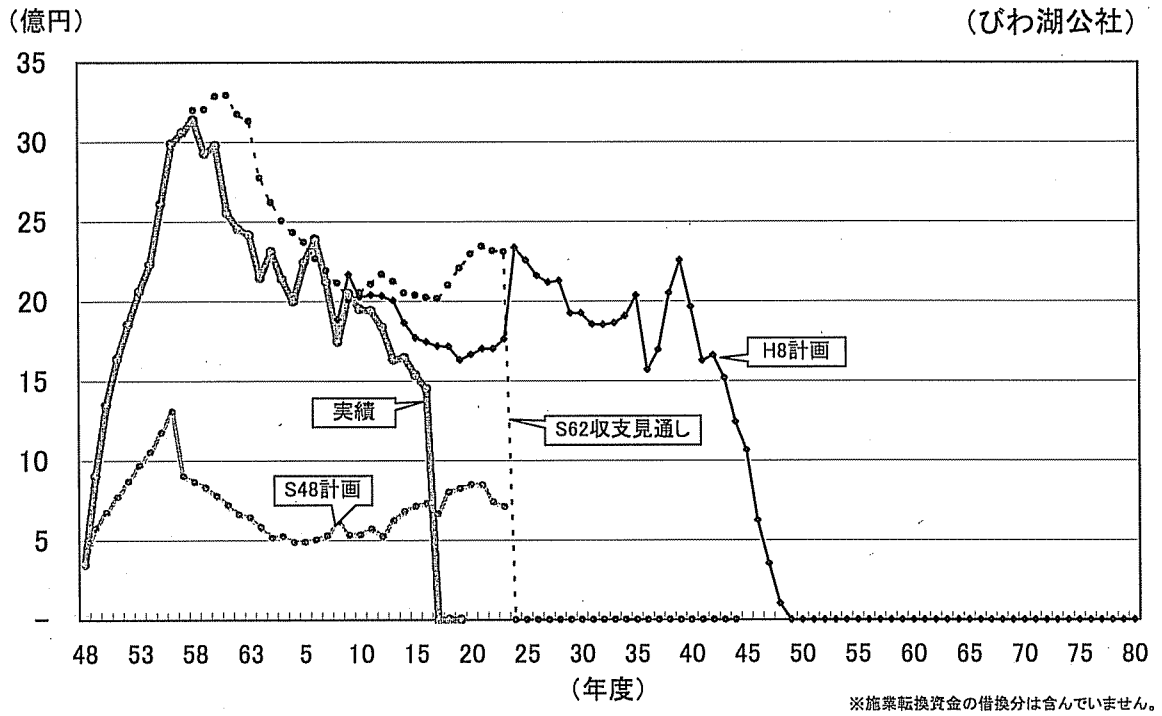
※ 1. 管理財団とは、琵琶湖総合開発事業資金管理財団のことをいう。

※ 2. 平8経営の指針について

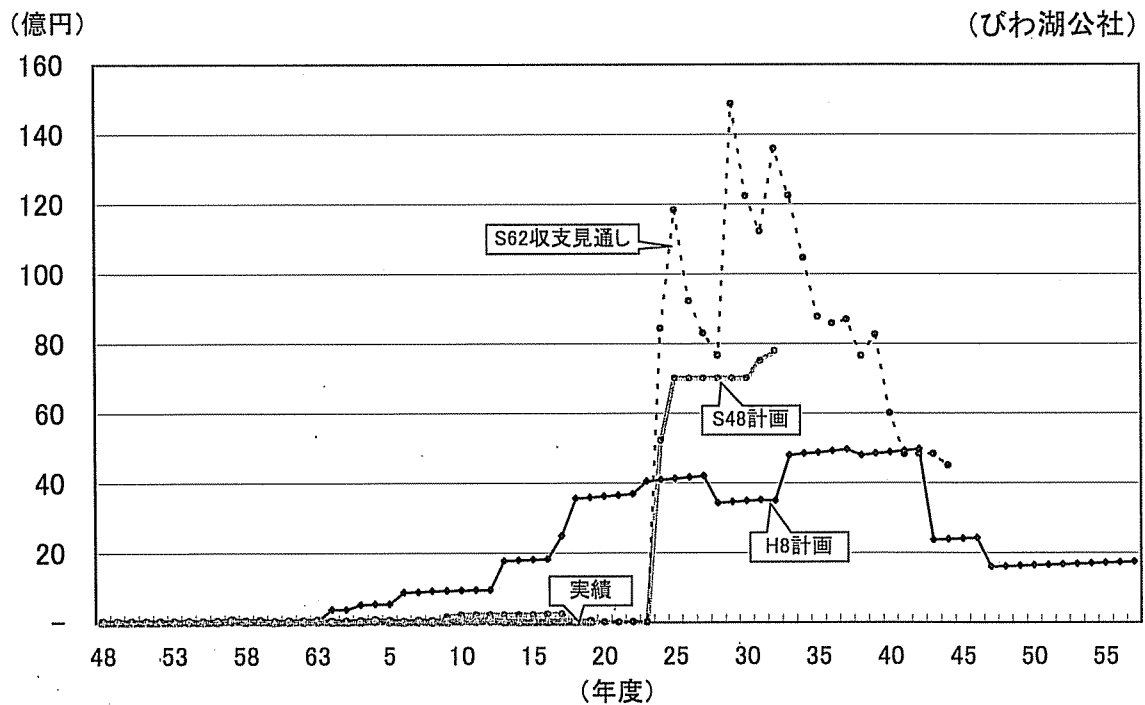
- ① 滋賀県からの借入金の一部には、負担金扱いのものが含まれており、償還については元金返済を優先。
- ② 管理財団への償還金については、計画から省かれている。

びわ湖造林公社設立構想と実績の比較

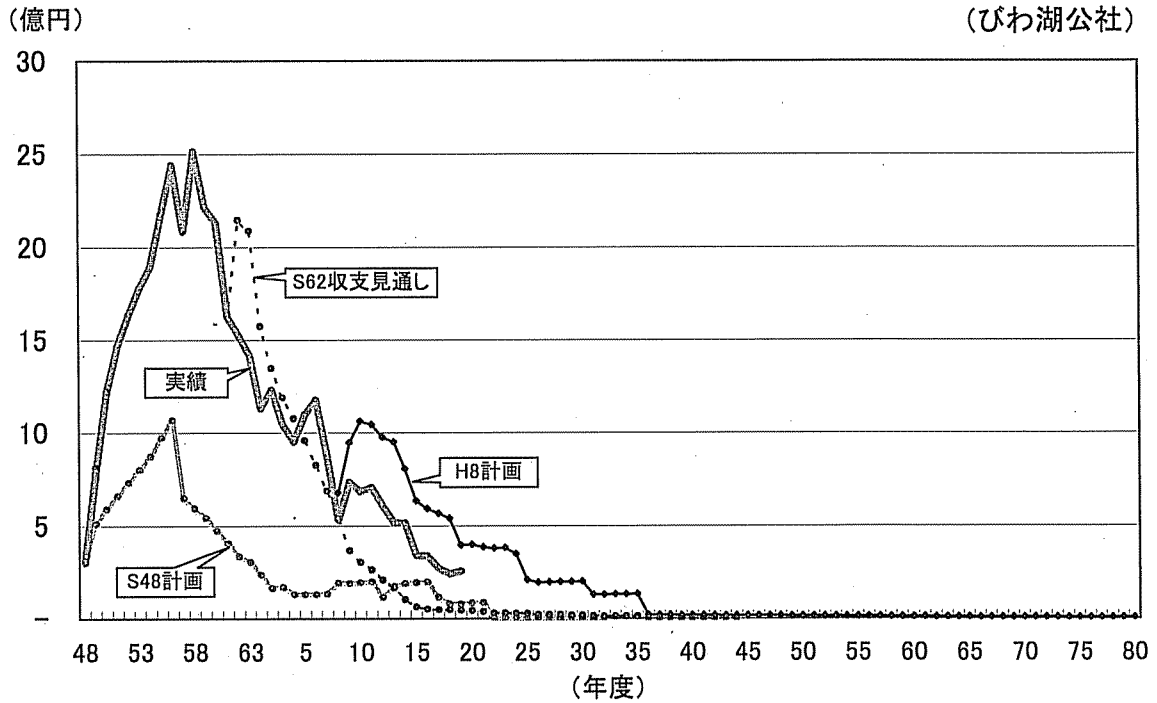
(1) 借入金の推移



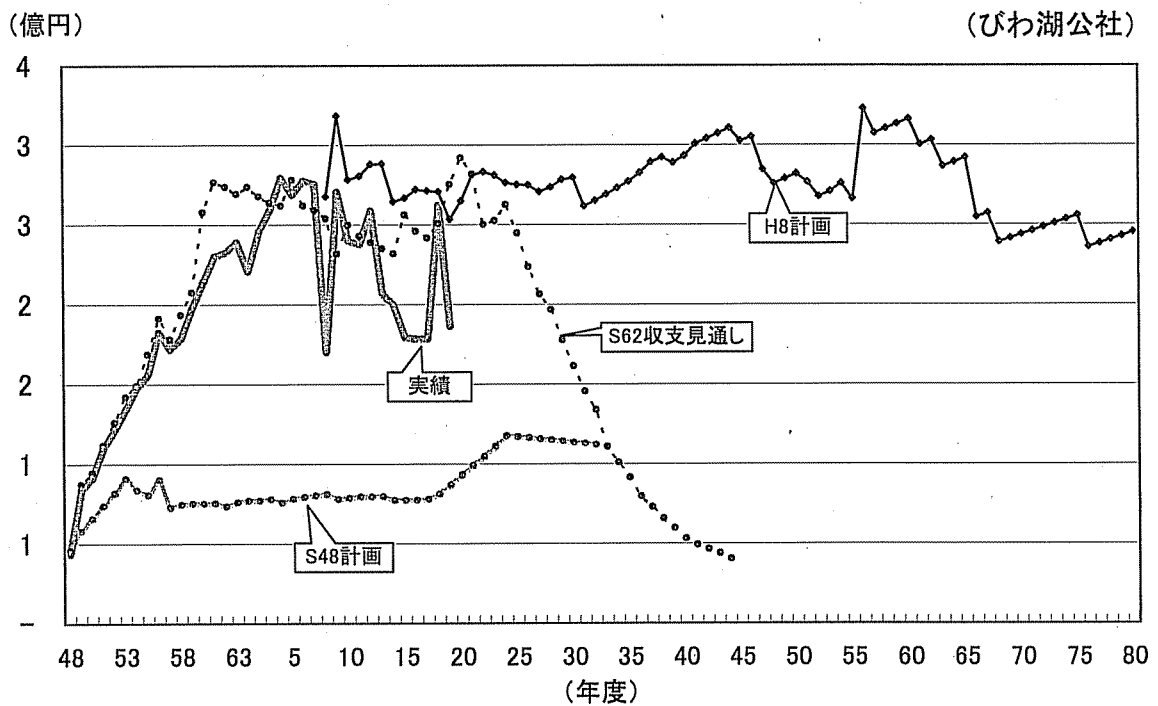
(2) 伐採収入(分収林事業収入)の推移



(3) 事業費の推移



(4) 管理費の推移



(5) 償還金の推移

